



2016展望

建設コンサル

15年9月期は売上高と営業利益が2期連続で過去最高を更新した。今後、長期ビジョンに掲げた

ACKグループ 野崎 秀則社長

地域の産業と雇用創出に貢献

個の強化、連携の強化、注量は2年前と比べ17%の高度化を図るとともに、施設の包括管理など3軸（国内公共、国内民間、海外）市場の競争力強化に取り組み、確実に成果を上げる。海外の4分野に力を入

れ、受注全体に占める比率を60%（前期55%）に引き上げたい。インフラから投資を前提に魅力ある。本業のノウハウを生かし、地域の産業・雇用創出に貢献する「社会価値創造企業」を目指す。海外は受注が好調な南アジア、アフリカ地域に

「道の駅」を地域活性化の核とする事業も展開する。20年までに今より500人以上の人員増を目指す。地域活性化分野に注も拡大したい。多様な事業の展開を支えるため、2〜3割、残りはインフラ保全、防災・減災、海外の3分野に充てる。

北九州市 東南アジアを加え、鉄道、道路、防災分野の受注を開発する農業6次産業化に取り組んでいる。地球の歩き方T&Eと共同で作ったブラジル、ペルーを足掛かりに中南米の受注も拡大したい。多様な事業の展開を支えるため、20年までに今より500人以上の人員増を目指す。地域活性化分野に注も拡大したい。多様な事業の展開を支えるため、2〜3割、残りはインフラ保全、防災・減災、海外の3分野に充てる。